

「当院糖尿病患者における、認知機能評価の現状調査　—MoCA-Jを使用して—」

看護研究の説明文書

【研究の目的・意義】

糖尿病に罹患すると、非糖尿病患者さまと比べ認知機能の低下が進行しやすいと報告されています。本研究では、外来通院治療中に血糖コントロール不良で入院された糖尿病患者さまを対象にスクリーニング検査を行い、認知機能との関係性を明らかにする事を目的として行います。この研究で得られた結果から、それぞれの患者さまにとってより良い教育指導を行い、退院後の生活を整える支援に繋げたいと考えます。

【研究方法】

令和元年8月～11月の間に糖尿病で入院された患者さまのMoCA-J検査のデータを分析します。

【倫理的配慮】

治療・教育指導を行う上で、主治医の指示のもと、全ての糖尿病入院患者さまに軽度認知症スクリーニング検査を行います。集められた検査データを研究として一部使用させていただきます。得られた情報は個人が特定されないようコード化し、研究終了後はすべてシュレッダーで破棄致します。

【本研究への協力について】

本研究への協力は患者さまの自由意思で行われ、協力をしなかったことで不利益が生じることは一切ございません。本研究の対象者に該当する可能性がある方で検査データを研究目的に利用されることを希望されない場合は下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

住所：愛知県豊橋市羽根井本町134

連絡先電話番号：0532-31-2167

担当者：8階病棟 柴崎真由美 森下裕子 山田裕也